

キャラクター名
碓井華実(ウスイハナミ)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	
	オプション		年齢		性別	
覚醒	生誕	衝動	殺戮	初期侵食率	128	%
出自		経験		邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	11
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	11
精神	5	1	0			6	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識: 鬼	1		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
鬼切の古太刀	白兵	6r+5	3	10		与ダメでEロイス解除

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
白猿の額冠					ハヌマーン無制限EF取得、行動+3、暴走時5d10HPを失う

所持品	
ウェポンケース	
コネ:情報収集チーム	
コネ:要人への貸し	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者:鬼切の古太刀	P	N		
遺産継承者:白猿の額冠	P	N		
間十一	P 好意	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
最大財産P:	4	残り財産P:		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	3	2						
効果: c-lv								
原初の赤:コントロールソート	1	3						
効果: 白兵精神置換								
かまいたち	1	2						
効果: 視界化 攻撃力-(5-lv)								
原初の白:フルパワーアタック	3	6						
効果: ラウンド間行動値0、攻撃+lv×5								
ラストアクション	1	5						
効果: 戦闘不能時発動、メインプロセスを行う								
原初の黒:ライトスピード	1	7						
効果: メジャー二回行動、c+1								
混色の氾濫	1	2						
効果: 原初を組み合わせた行動を範囲化								
螺旋の悪魔	3	3						
効果: ラウンド間ウロボEFによる攻撃力+lv×3								
まだらの紐	★							
効果:								
プロファイリング	★							
効果:								
EF:かぐわしき鮮血	★							
効果:								
完全演技	★							
効果:								
効果:								

「お願いだから…私にあなたを殺させないで」
「私に、誰かを守る力はない。ならば、命を奪わせる前に斬れればいい」

鬼狩りの一族
かつて鬼の血を浴びた一族の末裔である間を監視する役目にある。
彼が鬼となった場合は斬り殺すことが使命であるが、自分の中で大切な存在になってしまった彼を果たして殺すことができるのか、自分でも分からないでいる。
彼の監視のために登下校を共にしている。
そして彼の監視のために同じ部活に所属している(マネージャー)。
間に対しては、一族が実際に鬼狩りを続けていること、自分の手が既に血に塗れていることを隠している。

一族に伝わる鬼切の刀の適合者。故に若くして家の当主となっている。
一族は、実質的に目的を同じくするUGNとは協力関係にあり、彼女も幼少期からチルドレン達と訓練を共にしていた。
UGNに保管されていた遺産(真っ白なスカーフ状の布、白い獣牙意匠が銀糸で刺繍されている)にも適合している。
この遺産は真空を操る力を与えるとともに、衝動に飲まれ、鬼と化するもののレネゲイドを狂わせて自滅させる性質がある。これを使いこなすために精神面での修行を重視している。しかし、ウロボロスシンドロームの能力を開放するとどうしても衝動に飲まれてしまうため、本気を出すたび死にかける。

一方、あえて衝動を開放し自滅を図ることで、死の間際の極限状態、精神と身体が能力を最大限に開放できる状況を活用した奥義を開発している。

一族の悲願である悪鬼の滅殺を間十八と共に成し遂げる。
だが、その代償として、彼女はもう日常に戻ってくることはなく、十八と共に夜の闇へと消えていった。
彼女の行方は、誰も知らない。